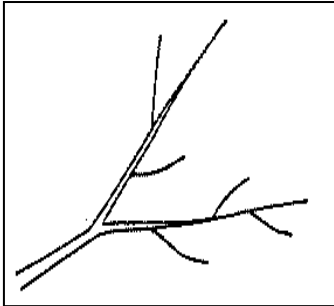


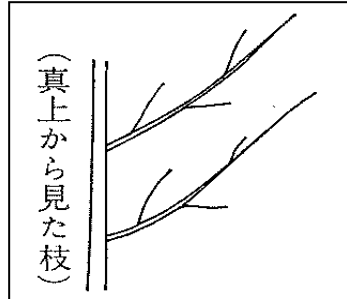
第 17 回 農業後継者りんご整枝剪定競技会（筆記試験）

団体名		番号		氏名	
-----	--	----	--	----	--

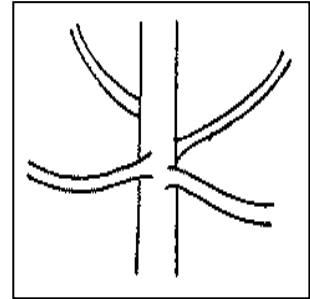
問題 1 次の図の名称を下の用語から選び、答えなさい。 12 点（各 2 点）



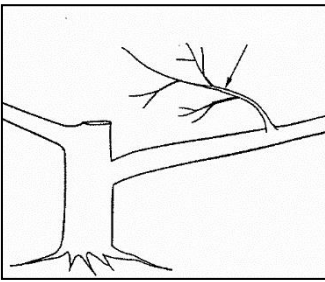
()



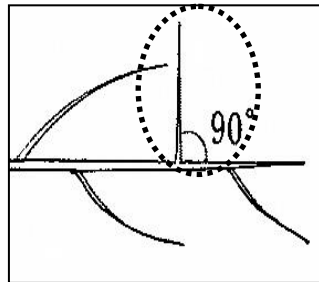
()



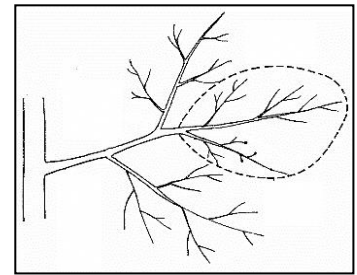
()



()



()



()

角枝	共枝	フェザー	車枝	逆向枝	平行枝	同年枝	結果母枝
立枝	新梢	予備枝	結果母枝群	結果枝	更新枝	けん制枝	

問題 2 次の文章に当てはまる用語を選び、答えなさい。 16 点（各 2 点）

- ① 果枝長 0.6～5 cm の枝。 ① _____
- ② 2 年生枝の先端付近から勢力の似た枝が 3～4 本出た状態。 ② _____
- ③ 枝の頂部（先端）に形成される芽。 ③ _____
- ④ 枝の成長分岐点。年変わりの部分。 ④ _____
- ⑤ 古い枝等にとって代わりつつあるか、代わった枝。 ⑤ _____
- ⑥ 枝の伸長が長果枝以上の枝。 ⑥ _____
- ⑦ 新梢の先端の一部を切り返すこと。 ⑦ _____
- ⑧ 新梢が 20 ㊦程度伸びた頃に先端を摘むこと。 ⑧ _____

鳥足	最短果枝	短果枝	中果枝	発育枝	徒長枝	定芽	頂芽	腋芽	擬花芽	車枝	重なり枝
予備枝	交差枝	やぐら枝	年次	副枝	更新枝	先刈り	摘心	蕾切り	蕾刈り	果台枝	

問題3 次の文章の（ ）に正しい用語を下から選びなさい。 22点（各2点）

- ①枝は（ ）位置や（ ）から出たものほど生育が旺盛である。これを（ ）という。
- ②果実の（ ）や着色を促したり、翌年に向けて充実した花芽を形成するためには、（ ）と養水分が必要である。
- ③りんごの（ ）形成は、主に7月上旬頃から8月下旬頃にかけて行われる。
- ④幹や枝、葉などの伸長肥大する生長を（ ）、花をつくり、果実を生産する生長を（ ）という。
- ⑤一般に弱小芽とは花芽の横径が（ ）以下のものをいう。
- ⑥若木や樹勢の強い樹には（ ）剪定、樹勢の弱い樹には（ ）剪定が基本である。

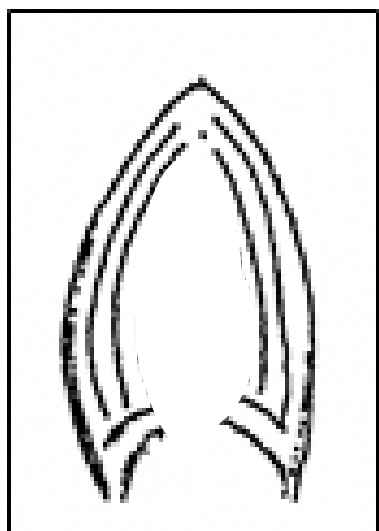
切り返し	短い	先端	低温	基部	短幹	養水分	長幹	長い	日光	穏やか	肥大	間引き	花芽	時間	3ミリ	5ミリ	1センチ	高い	低い	高温	種子	生殖生長	栄養生長	頂部優勢
------	----	----	----	----	----	-----	----	----	----	-----	----	-----	----	----	-----	-----	------	----	----	----	----	------	------	------

問題4 整枝剪定の目的を3つ答えなさい。 12点（各4点）

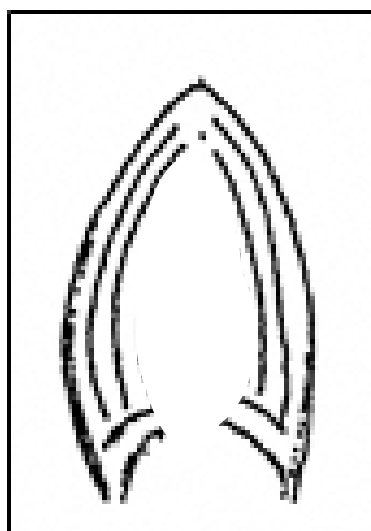
- ① _____
- ② _____
- ③ _____

問題5 「花芽」、「葉芽」の断面の様子を下記の図形の空白に書き込みなさい。 8点（各4点）

① 花芽



② 葉芽



問題6 次の問いに答えなさい。

15点 (各5点)

①Aさんは改植事業で10畝当たり列間8メートル、樹間6.5メートルで改植を行ったところ、10畝当たりの本数は何本になるか答えなさい。

答え _____

②Bさんは1袋当たりN10%、P6%、K5%が配合された肥料(20kg入り)を施肥したい。
10畝当たり窒素成分を12kg投入する場合は何袋必要になるか？

答え _____

③1,000ℓのタンクに殺菌剤A 800倍を調合するとき、何ml必要となるか答えなさい。

答え _____

問題7 本県りんごの歴史について、下記の問いに答えなさい。

15点 (各3点)

①本県では令和7年にりんご定植何年を迎えるか。

① _____

②昭和43年に「紅玉」、「国光」小玉の価格暴落となり、山や川に大量放棄されたことを俗になにと称したか。

② _____

③りんご栽培の最初の苗木配布者及び試植者で、青森りんごの開祖と言われている。

③ _____

④青森りんごの戦後復興の祖と言われ、荒廃したりんご園を復興するため、先頭に立って運動し、「青森県りんご協会」を設立した。

④ _____

⑤「国光」に変わる品種として、「ふじ」の栽培研究や無償で穂木を供与するなど、「ふじ」の普及に尽力した。

⑤ _____